

令和元年度

事業概要

青森県立さわらび療育福祉センター

目 次

第1	設置の目的と沿革	1
第2	施設の概要	2
第3	組織及び分担事務	3
第4	職員の配置状況	3
第5	業務の概要	4
第6	入所者の日課表	5
第7	診療の状況	6
第8	入所者の状況	7
第9	在宅支援の状況	12
第10	実習生・研修生の受け入れ	13

第1 設置の目的と沿革

重度の肢体不自由児の療育施設として昭和45年9月に「さわらび園」が開設された。

その後、次第に障害の重度重複化や年齢超過者が増え、近年では入所者の多くが重症心身障害児（者）となった。

このため、青森県行政改革大綱に基づき平成18年4月から重症心身障害児（者）施設へ全面転換し、施設の名称を「さわらび医療療育センター」に変更した。

さらに、平成26年4月からは、無床診療所を併設した福祉型障害児入所施設及び障害者支援施設（生活介護、施設入所支援）に移行し、施設の名称を現行の「さわらび療育福祉センター」に改称した。

昭和45年	3月26日	さわらび園を弘前市に設置することに決定
	4月1日	開設準備室が青森県衛生部内に設けられる
	8月10日	青森県指令第4481号を以って病院開設許可
	8月31日	県立さわらび園建設工事完成
	9月1日	県立さわらび園開設、肢体不自由児重度棟30床承認
	9月9日	青森県指令第4965号を以って病院使用許可(50床)
	9月30日	園児1名が入所、業務を開始
昭和48年	4月10日	青森県立弘前養護学校さわらび分教室を園内に設置
昭和55年	9月1日	開設10周年を迎える
昭和56年	4月1日	さわらび分教室を青森県立弘前養護学校さわらび分校に改称
昭和57年	2月3日	さわらび分校が青森県立弘前第二養護学校に昇格
昭和57年	4月1日	青森県立弘前第二養護学校開校
昭和62年	2月2日	青森県指令第428号(運)第88号運動療法等施設に承認
平成2年	9月1日	開設20周年を迎える
平成12年	9月1日	開設30周年を迎える
平成18年	4月1日	重症心身障害児（者）施設へ全面転換し、県立さわらび医療療育センターに改称
平成22年	9月1日	開設40周年を迎える
平成24年	4月1日	児童福祉法による医療型障害児入所施設に移行 障害者自立支援法による療養介護サービス事業所に指定
平成24年	4月1日	施設内部を全面改修するとともに、新たに通所棟を整備 (青森県地域医療再生特例基金 事業費 576,794千円)
平成26年	3月31日	
平成26年	4月1日	福祉型障害児入所施設及び障害者支援施設（生活介護、施設入所支援）に移行、施設の名称を県立さわらび療育福祉センターに改称 障害児通所支援事業開始、無床診療所に転換

第2 施設の概要

1 所在地

〒036-8385

弘前市大字中別所字平山168 TEL・FAX 0172-96-2121

2 土地 敷地面積 13,921.69㎡

3 建物

種 目		構 造	延 面 積	備 考
本 館	本 館	鉄筋コンクリート造陸屋根2階建	2,034.20㎡	管理棟、病棟、訓練棟,その他
	旧職員公舎	コンクリートブロック造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	65.20㎡	
	小 計		2,099.40㎡	
通 所 棟		鉄骨造陸屋根平家建	610.74㎡	H25.4.11 新築
旧医師公舎		コンクリートブロック造亜鉛メッキ鋼板葺2階建	239.76㎡	H.8.9.17 廃止
旧看護婦寮		コンクリートブロック造亜鉛メッキ鋼板葺2階建	331.55㎡	同 上
車庫及び倉庫		軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建	84.00㎡	
計			3,365.45㎡	

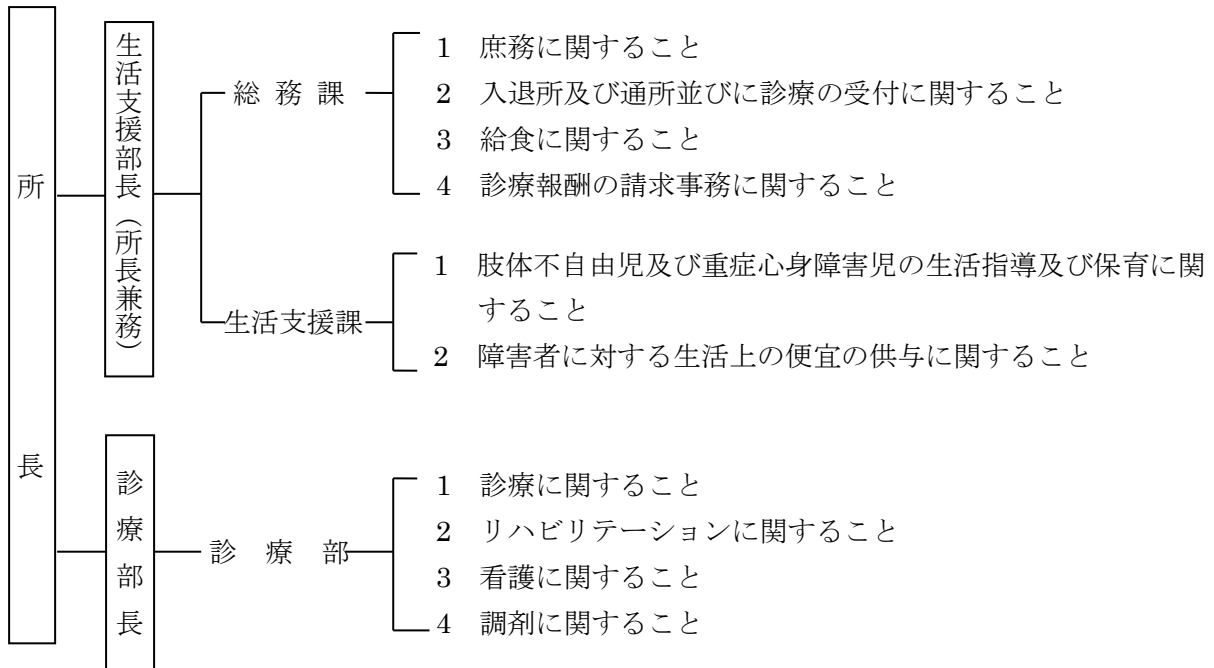
4 医療施設

- (1) 内科診療機械器具
- (2) 機能訓練用機械器具
- (3) レントゲン装置

5 その他

- (1) ボイラー設備
- (2) 自家用発電設備
- (3) 自家用防火設備
- (4) その他

第3 組織及び分担事務



第4 職員の配置状況 (令和2年3月1日現在)

※ () は障害者総合支援法上の施設職員としての職名 (単位:人)

職種	現員	職種	現員
所 長	1	生活支援課長 (サービス管理責任者)	1
診 療 部 長	1	事務職員 (児童指導員)	3
薬剤師 ※弘前保健所本務	(1)	保 育 士	1
理学療法士	4	看 護 師	10
言語聴覚士	1	看護師 (児童発達支援管理責任者)	1
総務課長	1	事務職員 (児童発達支援管理責任者)	1
事務職員	1	看護助手 (生活支援員)	1
管理栄養士	1		
調理師	4	計	33
運転技能員	1		
応援医師 (非常勤)	2	専任当直員 (非常勤)	2
事務員 (非常勤)	1	医事会計員 (委託)	1
技術員 (看護師) (非常勤)	3	清掃業務員 (委託)	3
生活支援員 (非常勤)	5	ボイラー技能員 (委託)	2
指導員 (非常勤)	2	洗濯業務員 (委託)	2

第5 業務の概要

1 診療部

(1) 外来患者の診療（入所者・利用者含む）

外来診療、一般的処置、理学療法、言語聴覚療法、摂食・嚥下訓練の指示及び療育相談、障害者の診断書作成

(2) 整形外科の診察（応援医師）

補装具及び障害者の診断書作成

(3) 薬局 ※弘前保健所薬剤師が兼務（月2回）

調剤及び製剤、衛生材料の保管

(4) レントゲン

X線及び記録写真の撮影

(5) リハビリ訓練

ア 理学療法 ・運動発達の促進、ポジショニング、関節可動域訓練、ストレッチ訓練、筋力強化訓練、上肢リーチ及び巧緻性訓練、日常生活動作訓練、評価

・補装具等の相談
車椅子、座位姿勢保持装置、日常生活用具

イ 言語聴覚療法 ・読む、聞く、話す、書く等の機能訓練

・コミュニケーション障害に対する訓練及び器機の相談
・摂食・嚥下障害の評価と訓練

2 生活支援部

(1) 入所棟における支援事業

（生活介護、障害者支援施設、福祉型障害児入所施設）

- ① 日常生活における指導及び介助
- ② 日中活動、行事の計画・実施
- ③ 利用者の健康管理
- ④ 生活環境の整備

(2) 通所棟における障害児通所支援事業

① 児童発達支援

主に未就学児童に対し、「児童発達支援計画」に基づき、自由活動（あそび）、個別教育、集団療育、生活自立支援等を提供

② 放課後等デイサービス

就学児童を対象に「放課後等デイサービス計画」に基づき、自立した日常生活を営むために必要な訓練、創作的活動、作業活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供を行います。

3 その他

- フレンドクラス活動の支援
- 弘前第二養護学校との行事等での交流

第6 入所者の日課表

時 間	生 活 日 課	時 間	生 活 日 課
6 : 00	起床、排泄	13 : 15	診察 リハビリテーション
7 : 00	朝食、服薬、洗面、 排泄、検温、衛生ケア	13 : 30	排泄、水分補給 (月、水、金 入浴)
8 : 45	診療 リハビリテーション	14 : 00	レク活動 フレンドクラス交流会 (木)
9 : 30	排泄、更衣	14 : 30	おやつ 自由時間 (余暇)
10 : 00	フレンド朝の会 水分補給 (月、水、金 お茶会)	16 : 00	排泄
11 : 45	昼食、服薬、 排泄、休息	17 : 30	夕食、服薬、洗面 自由時間 (余暇)
		19 : 00	排泄
		21 : 00	就寝・消灯

第7 診療の状況

1 年度別外来患者数 (単位:人)

年 度	延 人 員	備 考
H25	2,805	
H26	5,825	
H27	5,740	
H28	4,884	
H29	4,856	
H30	4,848	
R1	4,699	

2 月別外来患者数 (令和元年度) (単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人員	356	420	443	460	301	349	448	443	405	365	395	314	4,699

3 リハビリテーション実績(外来) (単位:人)

年 度	理 学 療 法	言 語 聴 覚 療 法	備 考
H25	2,204	510	障害児リハ
H26	4,518 (うち入所者 2,358)	1,237 (うち入所者 793)	障害児リハ
H27	4,193 (うち入所者 2,060)	1,367 (うち入所者 779)	障害児リハ
H28	3,577 (うち入所者 1,745)	1,276 (うち入所者 701)	障害児リハ
H29	3,593 (うち入所者 1,839)	1,351 (うち入所者 802)	障害児リハ
H30	3,418 (うち入所者 1,689)	1,345 (うち入所者 761)	障害児リハ
R1	3,291 (うち入所者 1,686)	1,243 (うち入所者 754)	障害児リハ

第8 入所者の状況

平成31年度から定員を以下の通り変更。

(定員：生活介護 26→20人 施設入所支援 24→20人 障害児入所施設 5人)

1 年度別入退所者数

(単位：人)

年度	入所者数(児童)	退所者数(児童)	年度末現在数	備考
H26	1(0)	1(0)	17	
H27	0(0)	0(0)	17	
H28	0(1)	0(0)	18	児童1名措置入所
H29	1(0)	1(0)	18	10月～11月1人入所
H30	1(0)	1(0)	18	10月21日～3月29日1人入所
R1	2(0)	0(1)	19	4月児童1人卒業、者へ移行 6月3日～1人入所

2 月別入退所者数

(平成31年度) (単位：人・%)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入所児者	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所児者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月初在所者数	18	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
月末在所児数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所率(者) %	90	90	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95
入所率(児) %	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※児童1名がH31年3月高等部卒業し、者として入所へ移行した。

3 市町村別入所者数

(令和2年3月31日現在) (単位：人)

性別	市町村名	弘前市	黒石市	五所川原市	つがる市	平川市	鯉ヶ沢町	田舎館村	深浦町	計
	男		6	1			1	1	1	
女		3	2	1	1	1			1	9
計		9	3	1	1	2	1	1	1	19

4 年齢別入所者数

(令和2年3月31日現在) (単位:人)

	10～20歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	計
男		3	4	3	10
女	1		8		9
計	1	3	12	3	19

5 疾患名別入所者数

(令和2年3月31日現在) (単位:人)

性別	疾患名	脳原性疾患		進行性筋萎縮神経疾患	外傷後遺症	その他	計
		脳性麻痺	その他				
男		6	2	1		1	10
女		4	4		1		9
計		10	6	1	1	1	19

6 入所者の障害支援区分(18歳以上)

(令和2年3月31日現在) (単位:人)

性別	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男性			1	1	1	7	10
女性						9	9
合計			1	1	1	16	19

7 入所者のADLの状況

(令和2年3月末現在)(単位:人)

区分 機能	食事	更衣	洗面 歯磨	排泄	入浴	歩行	言語	計	比率 (%)
☆	2	2	1	1		1	2	9	6.8
○	2	1	2	3	2	1	2	13	9.8
△	4	2	2	2	1	7	4	22	16.5
×	11	14	14	13	16	10	11	89	66.9
計	19	19	19	19	19	19	19	133	100.0
介助を要する 比率 (%)	89.5	89.5	94.7	94.7	100.0	94.7	89.5	93.2	-

※ 介助を要する比率は、(○+△+×)を計で除したものの

(1) 食事から歩行までの項目については

☆・・・独りでできるもの

○・・・少しの介助を要するもの

△・・・相当介助を要するもの

×・・・全て介助を要するもの

(2) 言語の項目については

☆・・・聞き手が分かるもの

○・・・聞き手が半分 分かるもの

△・・・聞き手がときどき分かるもの

×・・・聞き手が全く分からないもの

8 主なレクリエーションの実施状況

月	行事名	内容
4月	フレンドクラス開校式、転入職員歓迎会、鯉のぼり制作、掲揚	新しい職員、利用者の紹介や交流を図ります。
5月	プランター作り	皆でプランターにお花を植えます。
	運動会総練習見学参加	第二養護学校運動会総練習に参加します。
6月	アニマルセラピー	県動物愛護センター職員が年に数回、犬・ウサギ等一緒に来所し交流します。
	親子遠足	利用者と家族が一緒になって買い物や軽食を楽しみます。
	フレンド交流会	第二養護学校中学部と交流しゲーム等実施します。
7月	七夕短冊作り・飾り付け	短冊に1人1人願いを書いて飾ります。
	二養ねふた合同運行	二養体育館でねふた合同運行に参加します。
	サマー制作	サマーフェスティバルの飾りを制作します。
	サマーフェスティバル	模擬店・くじ引き、ダンス等のアトラクションを催します。
	音楽レクリエーション	音楽療法士の先生方と音楽で楽しみます。
8月	シャボン玉遊び	外へ出てシャボン玉で遊びます。
	よさこいソーラン	ボランティア学生の演舞を披露。
9月	ちぎり絵制作	作品展示に向けての制作に取り組みます。
	ゲーム遊び	チームに分かれてゲームをします。
	食育 秋	かぼちゃのスイーツを作ります。
10月	車椅子ダンス	音楽に合わせて車椅子でダンスをします。
	ちぎり絵制作	作品展示に向けての制作に取り組みます。
	お琴演奏会	通所棟でお琴の演奏を鑑賞。
11月	弘二養祭参加	第二養護学校学習発表会に参加し、作品を展示します。
	ダイコンバンド演奏会	ボランティアの方々の演奏会
	フレンド交流会	第二養護学校生徒と合同で「ボッチャ」等のゲームで交流します
12月	クリスマスパーティー	ボランティアの方々と一緒にクリスマスを楽しみます。
	音楽レクリエーション	音楽療法士の先生方と音楽で楽しみます。
1月	新春お楽しみ会	皆で福笑いゲームを楽しみます。
	鬼の面作り	節分で使う鬼の面を制作します。
2月	節分・豆まき	節分に紅白ボールで豆まきをして遊びます。
	食育 冬	栄養士の指導で利用者、職員でおひな様スイーツ作り
	ひなまつり	おひな様を制作して飾り楽しめます。
3月	記念品・色紙制作	退職・転出する職員に向けて皆で制作します。
	転出職員お別れ会	
	フレンドクラス閉校式	今年度の活動終了

*この他、お茶会や毎月お誕生会や制作等も行っています。

9 H31年度 医療機関受診状況

医療機関名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	
弘大病院 皮膚科	1		1		1		2	1	1		1		8
弘大病院 整形外科							1						1
弘大病院 神経科精神科	1		2	1	5	2	2	3	2	1	2	1	22
弘大病院 救急外来							1						1
健生クリニック 内科	1			1					1			1	4
健生病院 小児科			1		2	1		1	3	1	1	1	11
健生病院 救急外来ER				1									1
小泉歯科									1				1
あべ歯科		1			1	1			1				4
あらい眼科クリニック	1				1				1		2		5
むらなか小児科			1	1		1	1			1			5
坂本アレルギー 呼吸器科医院	1	3						2	1				7
青森病院 皮膚科	1												1
こんた皮膚科	1		2										3
一戸耳鼻科									1		1		2
ESTクリニック		2	2	1			3		2			1	11
よこやま整形外科												3	3
合計	7	6	9	5	10	5	10	7	14	3	7	7	90

第9 在宅支援の状況

1 短期入所、生活介護、日中一時支援事業利用状況（入所棟）（単位：人）

年 度	日中一時支援事業		生 活 介 護		短 期 入 所	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
H26	6	370	1	7	10	214
H27	6	104	6	280	10	287
H28	3	79	8	401	17	572
H29	3	74	9	477	19	970
H30	2	80	10	538	19	732
H31	2	67	11	563	17	645

2 障害児通所支援事業等の利用状況（通所棟）（単位：人）

年 度	障害児通所支援事業				日中一時支援事業 (18歳未満)	
	児童発達支援 (未就学児)		放課後等デイサービス (就学児)			
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
H26	0	0	3	17	2	96
H27	1	42	3	234	2	190
H28	0	0	7	650	1	17
H29	1	13	7	793	0	0
H30	0	0	8	742	0	0
H31	0	0	9	713	0	0

第10 実習生・研修生の受け入れ

保健・医療・福祉に係る人材を養成するため、大学、高等学校、専門学校等からの依頼により、実習生・見学者を受け入れています。

1 実習受け入れ (平成31年度実績)

受入時期	内容	学校名	実習生数
6月25日	見学実習、講義	厚生看護専門学校	26人
6月27日～ 7月12日	保育実習	弘前厚生学院 こども学科	1人
7月17日～ 7月31日	保育実習	弘前厚生学院 こども学科	2人

2 研修会・見学等受け入れ (平成31年度実績)

受入時期	内容	職種	研修生数
7月18日	R元年度初任者研修 第3回学校・施設参観研修	特別支援学校の初任者及び指導教員	初任者6人 指導教員5人
8月21日	平川民生委員児童委員協議会 見学研修	民生委員児童委員	15人